

2016年薬学部第1問



1 次の問いに答えなさい。

- (1) 4個のさいころを同時に投げるとき、出る目の最大値が5以上である確率を p 、出る目の最大値が4以下である確率を q とする。このとき、 p と q の間で成り立つ大小関係を次のア～ウのうちからひとつ選べ。ただし、どのさいころも1から6までの目が同様に確からしく出るとする。

ア:「 $p < q$ 」 イ:「 $p = q$ 」 ウ:「 $p > q$ 」

- (2) 第2項が3、第22項が33である等差数列の第28項の値を求めよ。
 (3) n を自然数とする。 $(5x+1)^n$ の展開式における x^2 の項の係数が700である n の値を求めよ。
 (4) θ は $0 \leq \theta < 2\pi$ を満たす実数とする。 x の関数

$$f(x) = 2x^3 - 3(2 + \sin\theta)x^2 + (1 + \sin\theta)(2 + \sin\theta)^2$$

の極小値を $m(\theta)$ とし、 θ が $0 \leq \theta < 2\pi$ の範囲を動くときの $m(\theta)$ のとり得る最大の値を M とする。このとき、 M の値、および $m(\theta) = M$ を満たす θ の値を求めよ。

$$(1) p = 1 - \left(\frac{4}{6}\right)^4 = \frac{65}{81}, \quad q = 1 - p = \frac{16}{81} \quad \therefore p > q \text{ であり, } \underline{\text{ウ}} //$$

- (2) 数列を $\{a_n\}$ 、初項を a 、公差を d とすると

$$a_n = a + (n-1)d$$

$$\therefore a_2 = a + d = 3 \quad \dots \textcircled{1}$$

$$a_{22} = a + 21d = 33 \quad \dots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1}, \textcircled{2} \text{ より, } a = \frac{3}{2}, \quad d = \frac{3}{2} \quad \therefore a_{28} = \frac{3}{2} + 27 \cdot \frac{3}{2} = \underline{42} //$$

$$(3) nC_2 \cdot (5x)^2 \cdot 1^{n-2} = 700x^2$$

$$\therefore \frac{1}{2}n(n-1) \cdot 25 = 700 \quad n(n-1) = 56 \quad \therefore \underline{n = 8} //$$

$$(4) f'(x) = 6x^2 - 6(2 + \sin\theta)x$$

$$= 6x \{x - (2 + \sin\theta)\}$$

$$\therefore f'(x) = 0 \text{ となるのは, } x = 0, 2 + \sin\theta \text{ のとき}$$

$0 < 2 + \sin\theta$ より 増減表は右のようになる。

$$\therefore m(\theta) = f(2 + \sin\theta) = -(2 + \sin\theta)^2$$

$$\therefore M = -1, \quad m(\theta) = M \text{ となるのは, } \theta = \frac{3}{2}\pi \text{ のとき} //$$

x	...	0	...	$2 + \sin\theta$...
$f(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$		↗		↘	

極小